

令和4年度 岐阜県立大垣桜高等学校
【生徒を対象とするアンケート結果】

7月実施
生徒：82名

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない (%)

令和3年度(%)

通番		項目	AB	CD	E	AB	CD	E
教育方針・経営・	1	本校の教育方針や指導目標について分かりやすく説明を受けている。	81.7	9.8	8.5	86.3	9.5	4.2
	2	本校に入学できてよかったですと思っている。	90.2	6.1	3.7	91.6	4.2	4.2
	3	本校では、一人一人のよさや可能性を伸ばすことに努めている。	87.8	4.9	7.3	85.3	9.5	5.3
家庭との連携	4	本校からの連絡文書等は、保護者に届けている。	86.6	8.5	4.9	90.5	5.3	4.2
	5	家庭で学校に関する話をしている。	86.6	9.8	3.7	87.4	9.5	3.2
	6	本校は、通信やホームページ、一斉配信メールサービス(すぐメール)等を用いて、様々な情報を速やかに伝えている。	81.7	12.2	6.1	91.6	3.2	5.3
教職員	7	熱心に学習指導・生徒指導などに取り組んでいる先生が多い。	85.4	6.1	8.5	86.3	8.4	5.3
	8	専門的知識が豊富であり、授業内容について信頼できる先生が多い。	91.5	4.9	3.7	91.6	6.3	2.1
	9	悩みや相談事に親切に対応してくれる先生が多い。	74.4	12.2	13.4	80.0	11.6	8.4
	10	授業の教え方や説明が分かりやすい先生が多い。	85.4	6.1	8.5	78.9	16.8	4.2
	11	先生は、各種文書や個人情報等を適切に管理している。	80.5	3.7	15.9	83.2	3.2	13.7
	12	本校では、体罰はない。	91.5	1.2	7.3	92.6	0.0	7.4
	13	本校の先生は、働き方改革に努めている。	72.0	2.4	25.6	65.3	4.2	30.5
学習指導	14	本校では、テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の評価を行っている。	79.3	6.1	14.6	77.9	11.6	10.5
	15	本校の先生は、授業や家庭学習への指導・支援等を通して一人一人の能力に応じた指導を行っている。	80.5	7.3	12.2	77.9	6.3	15.8
	16	本校では、ICTを活用した学習活動や協働的な学びの機会、オンライン等での学習支援などがあり、それが学習の理解につながっている。	86.6	7.3	6.1	82.1	7.4	10.5
	17	総合的な学習(探究)の時間(「※具体的な名称などを各学校にて記載」)の内容は自分にとって有意義である。 ※課題研究で代替の場合、適宜変更する	74.1	6.2	19.8	87.8	7.3	4.9
生徒指導	18	本校では、人間としての基本的なモラルやマナーを身に付けさせようと努めている。	90.2	3.7	6.1	93.7	5.3	1.1
	19	本校では、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	80.5	4.9	14.6	85.3	4.2	10.5
進路指導	20	本校では、生徒に適した進路情報を示し、生徒の可能性を引き出そうとしている。	87.8	3.7	8.5	83.2	6.3	10.5
	21	本校では、生徒の将来の希望に沿った具体的な進路指導が行われている。	86.6	2.4	11.0	82.1	5.3	12.6

令和4年度 岐阜県立大垣桜高等学校
【生徒を対象とするアンケート結果】

7月実施
生徒：82名

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない (%)

令和3年度(%)

健 康 全 管 理 ・ 指 導 ・	22	本校では、生徒の安全・衛生面に配慮し、交通事故や痴漢防止等の安全指導を行っている。	87.8	3.7	8.5	89.5	2.1	8.4
	23	本校では、地震や台風等の場合の対応についての対策マニュアルを示し、説明している。	84.1	6.1	9.8	84.2	4.2	11.6
学 校 行 事	24	本校では、外部講師の講演や様々な体験活動等、授業以外の学習機会や学校行事の有無、実施方法等について、新型コロナウイルス感染症対策等を講じ、生徒の安全を最優先として適切に計画している。	91.5	3.7	4.9	90.5	4.2	5.3
	25	本校のホームルーム活動の時間は、今後の自分にとって意義のある内容になっている。	80.5	7.3	12.2	77.9	14.7	7.4
	26	本校の部活動は、適切な管理体制のもとに行われている。	80.5	3.7	15.9	73.7	13.7	12.6
	27	本校では、生徒会活動が活発である。	54.9	19.5	25.6	63.2	15.8	21.1
	28	本校では、清掃が行き届いており校内がきれいである。	75.6	17.1	7.3	71.6	25.3	3.2
	29	本校の施設・設備は、学習環境の面でほぼ満足できる。	78.0	14.6	7.3	77.9	17.9	4.2
	30	本校では、ボランティア活動の大切さを教えると同時にその機会を提供している。	74.4	8.5	17.1	70.5	16.8	12.6
学 校 独 自 項 目	32	学校は、情報を積極的に発信し、家庭・地域との連携を密にしようと努めている。	81.7	8.5	9.8	78.9	9.5	11.6
	33	A 学校は、家庭・福祉の専門的な学習を通して「コミュニケーション能力」や「思考力・判断力・表現力」の育成に努めている。	92.7	2.4	4.9	83.2	8.4	8.4
	34	学校は、交通安全教育を推進して生徒の危機回避能力を育成し、交通事故防止に努めている。	85.4	4.9	9.8	84.2	5.3	10.5
	35	B 学校は、「進路の手引」や「キャリアカルテ」、進路ガイダンスを活用し、自ら進路実現を目指す生徒の育成に努めている。	91.5	2.4	6.1	92.6	4.2	3.2
	36	学校は、多様なニーズに対応した専門的な学習を通して、地域社会や生活産業に貢献できる人材を育成している。	91.5	2.4	6.1	87.4	4.2	8.4
B	37	学校は、確実な基礎学力の定着を図り、生徒自らが学ぼうとする学習態度を育成できるよう、工夫ある授業の実践や取組(朝学習)を行っている。	87.8	4.9	7.3	88.4	8.4	3.2
	38	学校は、継続的な防災、減災活動を通して、「自分の命は自分で守る」ことができる主体性をもった生徒の育成に努めている。	86.6	6.1	7.3	88.4	4.2	7.4
	39	学校は毎日、新型コロナウイルス感染拡大防止のための予防策を講じ、実施している。(マスクの着用、三密を避ける、手洗いの呼びかけ、昼食時の指導、健康チェックカードの確認)	92.7	2.4	4.9	93.7	3.2	3.2

令和4年度の考察

- ・昨年と文言が変わった質問項目があるが、昨年と比較すると、大きな変化はない。授業の教え方について良い評価をする生徒が多く、大変よい傾向であるが、多くの項目でEのわからないという回答が増加しており、学校生活に主体的に取り組むことができるような情報提供と、取組の必要性を感じる。
- ・メール配信を使った連絡は、ポイントが上がり生徒に浸透できていることがわかる。
- ・昨年度から続く、新型コロナウイルス感染予防対策がされていると評価する生徒が多く、生徒自身も意識できていると思われる。学校行事や校外研修が少しづつ実施される中、生徒会活動が活発であると答える生徒が少なく残念である。
- 今後もより生徒にとって有意義な活動を実施し、活躍を示すことができると良いと感じた。
- ・新型コロナウイルスに対する対応のポイントが高い水準を保っている。今後も状況の変化を見ながら適切な対応を継続していく必要がある。